

公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名 | ゆずの森 | | 公表日 2024年 12月 15日 | | | |
|---------|--------|--|-------------------|---------|---|--------------------------------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 6 | | 学習室と活動する部屋を分けています。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 6 | | 適切な配置をしています。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかづやく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 6 | | 特性に合わせて個々が分かりやすい配慮をしています。バリアフリーにはなっていませんが配慮は行っています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 6 | | 日々、掃除・消毒を行っています。玩具や療育教材は定期的に消毒を行っています。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 6 | | 必要に応じてクールダウン等で部屋が使えるようにしています。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 6 | | 小さな気付き等あった時でも職員間で確認しています。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | | 保護者の意見や思いを聞き改善に努めています。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | | 日々、小さな気付き等あった時でも職員間で確認、検討しています。 | 職員間でどんな事でも共有できるようコミュニケーションを増やしていきます。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 3 | 3 | 外部評価は行っていません。 | 今後、必要であれば検討します。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 6 | | 定期的に行っています。外部の研修にも積極的に参加するようにしています。 | 質の向上の為、職員が積極的に研修に参加できるようにしていきます。 |
| 適切 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 6 | | 職員間でプログラムを検討、立案し連絡帳を通してプログラムの内容が分かりやすいよう記入しています。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。 | 6 | | 子どもの様子を会議で検討し、保護者と面談を行い適切に個別支援計画を作成しています。 | 小さな気付きを見逃さないようにしていきます。 |
| | 13 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | | 会議をして職員の意見を確認しながら共通理解をし支援しています。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | | 都度、職員間で共有し支援を行っています。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 6 | | 日々、子どもたちの様子を確認、対応し記録に残しています。 | |
| | 16 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6 | | 必要な項目を記載し、職員間で検討しながら具体的な支援内容を設定しています。 | |

| | | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|----------------------------|
| な 支 援 の 提 供 | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 6 | | 日々、職員間で意見を出し合い検討しています。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 6 | | 日々、職員間で意見を出し合い検討しています。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、支援が行われているか。 | 6 | | 状況に応じて個別、集団を組み合わせています。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6 | | 日々、打ち合わせを行い連携を図り支援しています。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 6 | | 可能な限りその日に振り返りを行い、できなかった時は翌日に振り返りを行っています。休みの職員にも伝えていきます。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 6 | | 日々の記録を適切に記録に残し職員間で確認し支援の検討、改善につなげています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6 | | 6か月に一度（必要であれば都度）モニタリングを行い適切に見直しを行っています。 | |
| | 24 | 【放デイのみ】 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 6 | | 活動、創作活動、地域交流、余暇時間の充実を組み合わせ支援しています。 | 4つの基本活動を意識した支援を提供していきます。 |
| | 25 | 【放デイのみ】 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 6 | | 子どもの気持ちをしっかり聞き自分で考え決める機会をつくっています。 | 自己決定ができるよう様々な工夫を検討していきます。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 6 | | 担当者会議には児発管が参加し必要であれば児童指導員も参加しています。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 4 | 2 | 必要に応じて関係機関と連携をとっています。 | |
| | 28 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 2 | 4 | 現在は行っていません。 | 今後、必要であれば取り入れていきます。 |
| | 29 | 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 2 | 4 | 保育園や児童クラブとの交流はありませんが、地域の公園等では外部の子どもと仲良く遊べるよう声掛けを行っています。 | 今後、可能であれば取り入れていきたいと思っています。 |
| | 30 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 6 | | 送迎時や連絡帳を通して共通理解ができています。必要な時は管理者が保護者に連絡をとり状況を確認しています。 | |
| | 31 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 1 | 家族が参加できる研修は行っていません。 | 今後、必要であれば検討します。 |
| | 32 | 【児発事業所・児発センターのみ】 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | | | | |
| | 33 | 【児発事業所・児発センターのみ】 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | | | | |
| | 34 | 【児発センターのみ】 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| 35 | 【児発センターのみ】 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | | |
| 36 | 【児発センターのみ】 (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | | |

| | | | | | | |
|----------|----|--|--|---|---|---|
| | 37 | 【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 6 | | 日頃から情報共有させてもらっています。 | |
| | 38 | 【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 1 | 5 | 就学前の家族からの問い合わせがあった時は家族に了解をもらったうえで、相談員に情報提供をしてもらい共有させてもらっています。 | 個人情報の観点から必ず家族から了解をもらったうえで情報提供・共有させてもらいます。 |
| | 39 | 【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 6 | | 相談員や保護者を通して福祉サービスと繋いでもらい、保護者に確認のうえ事業所での様子や課題を伝え情報共有させてもらっています。 | 個人情報の観点から必ず家族から了解をもらったうえで情報提供・共有させてもらいます。 |
| | 40 | 【放デイのみ】（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 5 | 1 | 可能であれば研修に参加するようにしています。 | |
| 保護者への説明等 | 41 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 6 | | 契約時しっかり説明をしています。 | 保護者に説明する時は分かりやすく説明をします。 |
| | 42 | 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 6 | | 面談を行い、子どもの様子や意向を確認しな個別支援計画を作成しています。 | |
| | 43 | 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 6 | | 個別支援計画をもとに保護者にしっかり説明し同意をもらっています。 | 個別支援計画の内容は具体的に分かりやすく記載します。 |
| | 44 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 6 | | 相談があった時は迅速に助言等の対応を行っています。 | |
| | 45 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | | 6 | 保護者会等は行っていません。 | 今後、保護者からの意見等あれば検討します。 |
| | 46 | こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | | 契約時、苦情相談窓口の説明をおこなっています。苦情や相談があった時は迅速に対応しています。 | |
| | 47 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 6 | | 年に二回お便りを作成し配布しています。行事等あった時は個々の写真を連絡帳に貼り保護者に見て頂けるようにしています。 | |
| | 48 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 6 | | 個人情報の取り扱いには十分な配慮をしています。不要な書類はシュレッダーにかけ処分しています。 | |
| | 49 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 6 | | その日の様子を送迎時に伝えたり、連絡帳を通して伝えています。 | |
| | 50 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 3 | 3 | 行っていません。 | |
| | | 51 | 【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 6 | | 家族から相談があった時は助言や提案を行っています。 |
| | 52 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 6 | | 事業所内に各マニュアルを設置し、契約時には保護者に周知しています。職員間で定期的に会議等で確認し訓練を行っています。 | |
| | 53 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 6 | | 事業所内にBCPを設置し、定期的に訓練を行っています。長期休み等を利用し防災センターへ行かせてもらい見学・体験を行っています。 | |
| | 54 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 6 | | 契約時子どもの様子を保護者から聞き、状況の把握をし、状況が変わった時は保護者にお知らせ頂くようにしています。定期的にフェイスシートを更新させてもらっています。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|--|--|-----------------------------------|
| 非常時等の対応 | 55 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 6 | | 契約時、必ず確認してもらい医師の指示を保護者から聞き、適切な対応を行っています。個人ファイルの側面にシールでアレルギーの内容を貼り一目で分かるようにしています。 | |
| | 56 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 6 | | 安全に過ごせるよう支援しています。 | 外出時等、職員の分担をしっかりと確認し安全に過ごせるようにします。 |
| | 57 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 6 | | 保護者に伝えさせてもらっています。 | |
| | 58 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 6 | | 小さな事でもヒヤリハットを記入し、再発防止に努めるよう職員間で確認、検討を行っています。 | |
| | 59 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 6 | | 研修を行い、虐待防止に努めています。 | |
| | 60 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 6 | | 身体拘束の必要性を十分に検討し保護者に確認後、個別支援計画に記載し適切な対応を行っています。 | |